

青少年問題会議等報告

令和5年2月2日

件名	令和4年度第2回鹿児島市青少年問題協議会	作成課	教育部 青少年課
日時	令和5年2月2日(木) 9時30分～11時00分		
場所	市教育総合センター 3階 青年会館 第一・二・三研修室		
出席者	青少年問題協議会委員 13人(欠席7人)		
市出席者	委員：市こども未来局次長、市人権政策部部長、教育部長 幹事：男女共同参画推進課長、こども家庭支援センター所長、人権推進課長、保健体育課長、生涯学習課、学校教育課主幹 事務局：青少年課長、青少年課3人		
会次第	1 開会の挨拶 2 第1回青少年問題協議会の会議経過 3 協議 (1) 令和4年度青少年健全育成事業の実施状況について (2) 令和4年度青少年問題協議会専門委員会の報告について (3) 令和5年度青少年問題協議会計画(案)について (4) その他(意見交換) 4 閉会の挨拶		
主な決定事項	○ 令和4年度青少年健全育成事業の実施状況について ○ 令和4年度青少年問題協議会専門委員会の報告について ○ 令和5年度青少年問題協議会計画(案)について		承認 承認 承認
主な意見等	○ 青少年健全育成事業の実施状況について <ul style="list-style-type: none"> この2年間新型コロナウイルスの影響を受け、イベントや行事の中止を余儀なくされた。そんな中でも工夫をしながら実施できたものもあった。 ICTの活用がされつつある。オンラインで授業を受けたり、ICT活用教材を家庭学習として活用したりしている例がある。 ○ 専門員会報告について <ul style="list-style-type: none"> 毎日が臨戦態勢の中、今回のリーフレットは心温まるものである。 遠隔でのやりとりが後押しされたのは良かったことであるが、一方でSNSの活用も後押しされた。SNSにまつわるトラブルが気になる。 リーフレットの文字や色について、見せ方という点から検討してもらいたい。 配色の制限などがあり、意見の全てを受け入れることは難しいが、見せ方という視点で再検討していきたい。 リーフレットの内容をSNSで発信することもよいのではないか。 ○ その他(意見交換) <ul style="list-style-type: none"> リーフレットを見る人は限られている。学校での活用を考えていきたい。 相談窓口の広報については課題がある。引き続き検討していきたい。 		